

おもしろい、あざやかな、 めだかの学校だより

平成9年8月1日

第17号

学舎：いなさ自然休養村

<つつみくさ>

引佐郡引佐町奥山

1737-286

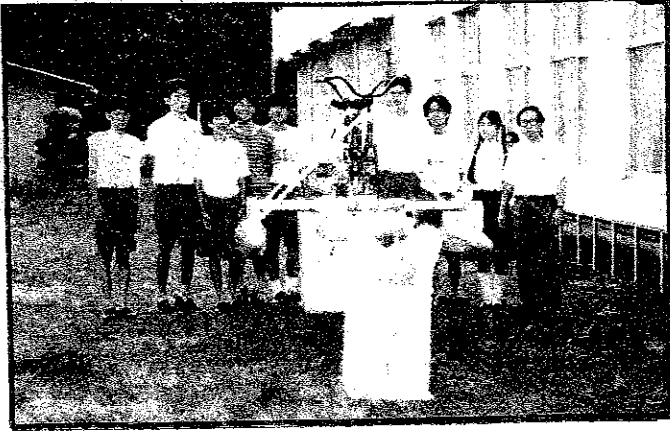
TEL053-543-0321

校長訓話

第十七回校長 齋藤昭

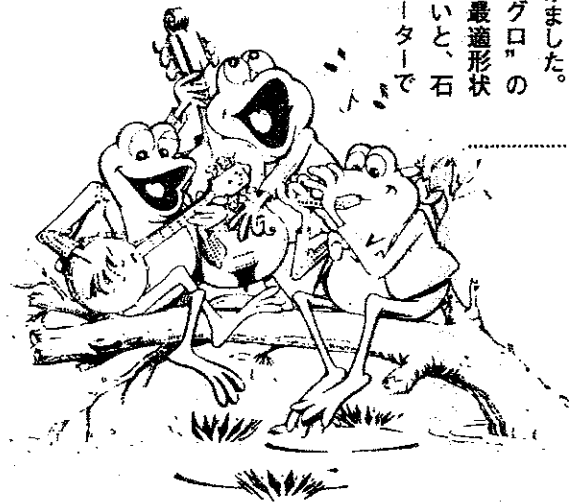
独創性と興味

日本人は独創性が無いと言われ続けてきました。だれでも口で言うことはたやすい。また批評家になる事もたやすい事です。この様ななかで独自の考え方で物作りに挑戦した教え子10人のチビ侍について話をしたいと思います。



ちようど一年前の夏、浜名湖で各大学、高専、高校、企業グループ、総勢70チームが集まった。人力ボート大会の事である。さて、「めだか」の生徒さん、マグロは一体海の中で時速何キロメートルで泳ぐかご存じでしょうか？驚くなかれ、最大160km/hの速度で泳ぐと言われ、伊良部投手が163km/h位ですから如何に速いか判る事と思います。

私共の高校は初参加、高校生ですから未だ造船工学の講座もなく従って知識技術もほとんどない、ないないづくしでした。但し参加したい意欲と興味は非常に強く、大会は8月10、11日と決まり、後三ヶ月で船、フロート、自転車タンデム化、ギヤボックス等作り上げなければならぬ。最短で作るためにはどうしたら良いか悩みました。あーそうだとひらめいたのが「マグロ」の形だったのです。(進化の過程で最適形状に変化)この形を使わない手はないと、石こうで型取りをし形状をコンピューターで解析処理し船を作りあげた。この間最後の業技術を支えて行く卵です。独創性、独創性と言う前に興味を持たせ、やる気にさせ、一カ月、子供達は文字通り寝食を忘れ、37度の実習室で作りました。途中プールでの進水式、スクリーンが回り走った時の子供達の顔、間に合いました、目標は完走です。



結果は86チーム中で、まずまずの成績、それぞれの役割を分担して成し遂げた10人のチビ侍、目標達成した侍達の泣いた顔、今後この子供達が明日の日本の工産成感を味合わせることに主台作りが教師の務めであり、やがて独創性につながる事と思っております。今私の引き出しにはメダルをかけた10人の子供の写真がしまわれております。「工業教育の原点は物作りである」と言う事をつくづく感じます。

(尚大会の様子は静岡朝日テレビで放映されました。1996/8/26)

めだかの学校伝言板

第17回めだかの学校を開校するので出席しなさい。

開校日/平成9年9月5日(金)6:20PMより

校長 / 齋藤 昭 磐田東校教諭
 教頭 / 鈴木真弓 創作マクラメ
 用務員 / 山崎敏明 東海トラベル
 給食係 / 伊藤英雄・匂坂玲子・松本泰栄・村松達雄
 ・渡辺三ツ子・岩本一代

※給食担当の生徒は、近日中にメニュー打ち合わせ会を予定しています。(協力/水野忠義・野末かつ子)

1時限目=横山浩史先生
 歴史「歴史的地域特性をもつ桐から生まれたこだわりの桐箏箏」
 2時限目=影山絹代先生
 社会
 「手話を通しての地域文化とのかかわり」
 3時限目=玉置洋一先生
 自然科学「自然との営みから生まれた地域に根ざす伝統文化」

めだかのめさ

泳ぎ回るめだかたち

■浜名湖ワイワイ会議——めだか登場

東海道四百年祭記念事業として浜名湖イベントを創造しようとの程、県夢未来局の肝入で「浜名湖ワイワイ会議」が発足。めだかの仲間ががんばっている。事務局に武井紀夫、山内秀彦、委員には加藤修一、伊藤茂男が名をつらね、目下、イベントづくりが奮闘中。

果たしてみんなをワクワクさせる様なものが誕生するか・・・みんなで有意義の最中デス。

■アウトドア興つ盛り——めだかが汗ダク

秋葉オートキャンプ場の追平典義、石神の里の吉林宏、いずれもめだかの仲間。連日大勢のキャンパー達がにぎわい。訪れる人たちには大好評だが、当の裏方は汗ダクでテンテコマイ。水、空気、みどりが一級品と自負する両施設。そこにご商人のあたたかい人柄が添えられ、交流の輪が広がっている。仲間の皆さん、そうつとのぞいてみませんか。

秋葉オートキャンプ場 ☎ 0539850243
石神の里 ☎ 0539280065

■夏の話題

涼を求めるといえば引佐町の竜ヶ岩洞。社長戸田昭朗がめだかの仲間。ここ竜ヶ岩洞では、8月17日(日)「納涼夏まつ

り」を開催する。となり町から細江太鼓が出演するほか、氷の彫刻も広場でおこなわれる。黄金の大滝一氷の芸術一句のアイスクリームとなれば、やっぱり17日は竜ヶ岩洞へ向かって、みんなで一緒にツライツイイ。

■夏の思い出——その後・・・

昨年8月4日めだかの遠足で訪れた由比、蒲原、富士川の旧東海道の町並みに新しい感動を得ためだか達。親切にご案内いただいた地元の方々が忘れられず、先日、富士川のめだか天野さんに電話で最近の様子を伺う。

この一年間に、由比の旧町並みに「あかりの博物館」がお目見え。更に広重美術館前に「おもしろ宿場館」が誕生したとのこと。「古い街道に元気がもどりましたよ。」天野さんのはずんだ声が印象的だった。又一度行ってみたい思い出の東海道である。

又、今年7月には、天野さん宅で、めだかの仲間、名和紅、くろさんの作品展を開いたとのこと。うれしいニュースを伺うことができた。

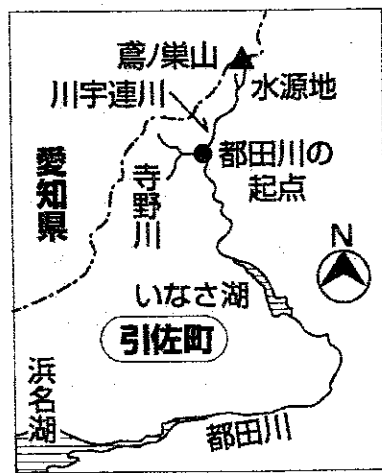
■何と・・・ ティッシュユペーパーが無農薬野菜に

「こんにちわ、ローキンはです。いきなり大根、なす、きゅうり、トマトなどが目の前に出され、奥さん方もびっくり。めだかの仲間山本光男は、お得意様を訪問の際、我が家で栽培した農産物を名刺がわりにお届けしている。農業が好き

を彼は、「無農薬で野菜を栽培していたが、自家消費のみでは多量に残ってしまうので、喜んでいただければ幸い」と、お得意様に、形のふぞろいな野菜をおそろおそろ出したところ、これが大好評。最近では、集金日以外でも、何かとお呼びがあり、手づくり野菜の効果に驚いている。金融機関は、チラシとティッシュユペーパーが名刺がわりの昨今。この野菜人気は、しばらく続きそう。めだかはいなかがよく似合う。

■浜名湖の源流探し

7月16日浜川小児童29名が浜名湖の水源地を探し求める旅に出た。引佐郡PTA連合会長でもある上嶋裕志生徒が「浜名湖の最初の一滴に触れることと、環境を大切にすることを育んでほしい」との思いから「源流探検」をPTA連合会で提案したことがきっかけになった。浜名湖は正式には都田川である。都田川の水源地は、川宇連川を北にたどり愛知県境近く、の高ノ巣山中腹にある。

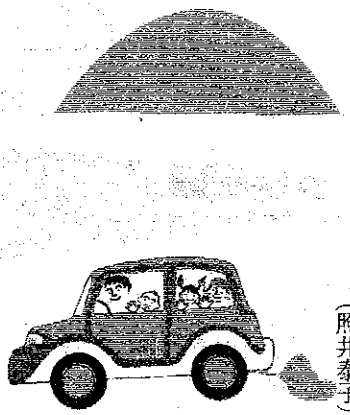


■細江町 「ゆかた祭り」 大成功の陰にめだかあり

1995年豊岡村で行なった村おこしプログラムで、鈴木正士生徒より長浜観光協会の清水さんを紹介され、きものまつり「大園遊会」のことを知り、昨年行ってきました。そのきもの祭りを細江町では「ゆかた祭り」にしようとして、商工会の青年部がやってくれました。(7/19)

■グリーンツーリズム 研修旅行

7月5日、自ら「おせっかい役」と名乗る伊藤茂男団長に率いられて、武井紀夫生徒ら総勢11名が発発。関京子さんの天龍村ゆべしの里で昼食のもてなし(何と、青竹の流しそうめんを用意してくださり感激)や宿泊地大鹿村の伊東和美さんの真心料理はもちろんのこと、猿庫の泉でのお点前、峠の茶屋のおでん・・・そば、どれも大満足。しかし、究極のごちそうは道中の原生林とも思われる美しい緑の自然、そして、ソスタルジックな想いを誘う大平宿の原風景・・・感動、ごちそうさまでした。(照井泰子)



10月4日(土)、5日(日)／上村

大規模な手筒火花が堪能できる
★10月4日(土)／引佐町 川川の秋まつり

イベント情報

方廣寺夏期講座

方廣寺管長の講話の他、名講師による幅広いテーマですばらしい生き方の講座。
溝口忠博先生が先生になって「草笛をどうぞー演奏と話し」と題し、講演をする。
期日／8月23日(土)～8月24日(日)
会場／臨済宗大本山 方廣寺本堂
会費／日帰り(昼食付) 1日 2,000円
一泊(二日四食付) 8,000円
聴講のみ 1日 1,000円
申込締切日／8月15日
詳しくは05335430003まで

田舎だからいそいそと遊ぼう

豊岡村の生徒からのメッセージ
期日／8月24日(日)10時～14時9時受付
場所／天竜浜名湖線敷地駅南三百メートルの田んぼの中
参加費／500円で500人限定です。
競技種目／どろ耐久レース。どろパスケ etc.
どろいどろ、どろ…と泥まみれ。もつともつとありますぞ!!エウ?泥つて美容にいいだつて?!美しくなりたい女生徒は今すぐお電話を。めだかの生徒が待つてますよ。
問い合わせ／05339625546(乗松さんまで) FAXも時間無制限で受け付けてます。(鈴木正土先生)

上層裕志生徒よりお知らせ

●かいらな音楽祭の「コンサート」
期日／8月16日
会場／三ツ宿まじまじ(あすなろ授産所にちよこす) 10時～12時
●かいらな音楽祭の「コンサート」
期日／9月28日
会場／聖隷厚生園及聖隷看護専門学校(10月・11月にかけて、北波の小さな学校を訪問するつもりです。)

夢風舎のじわり工芸

期日／9月1日 岡町夢倶楽部
付知川にて小石を伴った作品を作ります。
9月12日 細江町教育委員会にてデザイン教室を行います。(全4回)
●いにしへの町づくりの情報
現在、でんでん虫の会の皆さんと切り絵の教室を行っています。昨年、二年間常葉大学の生徒と一緒に細江町の伝説、民話、言い伝え等を調べました。子供達に、地域の文化をどのように伝えるかということ、教育委員会の看板の中一枚の切り絵を入れましょうということになり、その切り絵も子供を持ったお母さんに作っていただきたいと切り絵教室が始まりました。女性ばかりの中で数人の男性も頑張っています。
8月9日／図書館で親子の切り絵教室
8月23日／切り絵のTシャツプリント
9月からは、通常第一、第二の土曜日に細江町の図書館で開催します。参加料無料です。

いなさ地域フォーラム「計画進行中」

一月に引佐町奥山方廣寺に於いて行われた「地域学フォーラムいなさ」のフォローアップ事業として、9月中旬「花とみどりの地域づくり」をテーマに、「いなさ地域フォーラム」の開催を予定している。内容は準備委員会で検討中。これもめだかを中心です。

アウトドアワールド9月に南信州

期間中、イベントに参加してポイントを集めて応募すると、すてきな賞品がもらえるとか。
※9月以降のイベント予定は次の通り
9月7日(日)／喬木村
阿島傘 手作り体験教室
9月23日(火)／天龍村
おきよめの湯あけげ付り
9月27日(土)28日(日)飯田市
泉を求めて上流へ／天竜川上流を訪ね、伝統工芸、郷土料理との出会い、自然とのふれあいが踊る2日間。昨年参加したためだかたちが口をそろえて「よかった」とおすすめのイベントです。
定員120名 申し込みは8月29日まで

まつり情報

10月4日(土)～5日(日)／上村
かみむらの秋まきご狩り
10月4日(土)～5日(日)／南信濃村
ふるさと桃源郷づくり
10月12日(日)／松川町
'97松川マウンテンバイクデラックスinくだもの里
10月12日(日)／大鹿村
南アルプスと歌舞伎の里するぎ農園村秋の収穫祭
10月18日(日)19日(日)
星空教室
10月26日(日)／飯田市
健康ネットウォーク
10月26日(日)／清内路村
高鳥山ふれあひイキング
11月9日(日)／下條村
ふるさとうまいもの祭り
11月16日(日)／大鹿村
南アルプスと歌舞伎の里するぎ農園村そば祭り
問い合わせ／飯田市役所内 飯伊広域行政組合
0265537100

まつり情報

★9月20日(土)21日(日)／秋の小ねり
横須賀の祭りといえは、春四月の三熊野神社大祭が有りますが、秋には、小ねりとよはれを子供たちが主役の祭りがあります。
小ねりは中学生以下の子供たちが、お隣の稲田祭りの準備また当日の運行に至るまでを取りしきり、大祭りも少し小ねりの称里(ネリ)山車を使って行なうことから呼ばれています。
子供たちは夏休み中にも各町のけいこ場という集まり場集まり、準備作業や打ち合わせを連日のように行ない、その日をおかえるのです。その中で学校や家庭では経験できない上下の関係や仲間意識そして達成感を体験してゆきます。9月21日(日)午後8時には14台の称里が三熊野神社境内に勢揃い、4月の大祭に負けないうらやまのさけとなり、せひ(祝)をさげ。
(遠州横須賀倶楽部 鈴木武史 発)

大規模な手筒花火が堪能できる

★10月4日(土)／引佐町清川の秋まつり
昔ながらののこしや山車の行列。山車の後部へ取り付けた大太鼓によるパカパカ音が見物
★10月7日(火)8日(水)／引佐町横尾歌舞伎公演
大道具から役者まで全て村人たち、18時間演
問い合わせ／伊藤茂男05335450008
「めだかが住む町のその他のまつり予定」
旅クラブ静岡7月号より抜粋

大蛇に身を委ねたお坊さんの供養のため行なわれるもので、赤飯や餅が納められたお椀を池の中央に運ぶ池に沈める。

★9月23日(火)／桜ヶ池お籠り(浜岡町)
大蛇に身を委ねたお坊さんの供養のため行なわれるもので、赤飯や餅が納められたお椀を池の中央に運ぶ池に沈める。
浜岡町商工観光課 (0537732280)
★10月4日(土)～6日(月)／豊波神社例祭(藤枝市)
秋祭り、担ぎ御輿や武者行列、浦安の舞などでにぎわう。
飽波神社(0546432915)

★10月9日(木)～12日(日)／掛川大祭(掛川市)
城下町「掛川」の伝統を色濃く残す祭り。3年に一度「掛川大祭」と呼ばれ、旧宿場町を中心に40町が参加する大規模な祭礼。
掛川観光案内処0537248711

★10月18日(土)19日(日)／奥山平徳坊大祭(引佐町)若衆による手筒花火の奉納や打ち上げ花火、また屋台が門前町を引き回される。
引佐町企画商工観光課(05335421113)

★「その他のまつり予定」
「大花祭り(東栄町).....11月3日(祝)」、
問い合わせ／東栄町観光協(0536760501)
11月3日(祝)東栄フェスティバルをかきまきりに、11月3月上旬にかけて町内各地で開催される。
★富家神社大祭(新城市).....10月上旬
問い合わせ／新城市観光協会0536231111

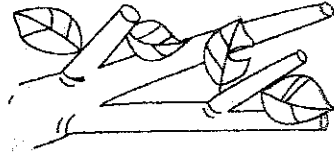
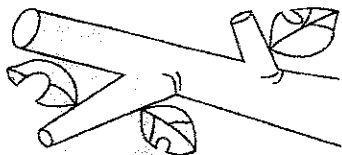
★富家神社大祭(新城市).....10月上旬
寛政の頃より始まる、能楽、山車、笠踊り。手筒花火、大筒は各町内で競い合う。11月下旬には新城歌舞伎村芝居が上演される。
★天龍村のまつり(天龍村)
問い合わせ／天龍村観光協会(0266322001)

10月10日.....十五社祭(松島)
10月14日.....満島神社秋まつり
10月17日18日.....ウグス神社例祭
10月19日20日.....八幡社祭典
11月23日.....秋例祭

10月10日.....十五社祭(松島)
10月14日.....満島神社秋まつり
10月17日18日.....ウグス神社例祭
10月19日20日.....八幡社祭典
11月23日.....秋例祭

10月10日.....十五社祭(松島)
10月14日.....満島神社秋まつり
10月17日18日.....ウグス神社例祭
10月19日20日.....八幡社祭典
11月23日.....秋例祭

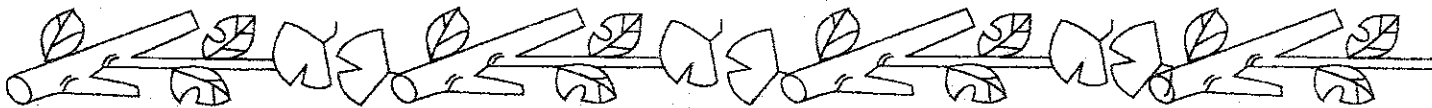
10月10日.....十五社祭(松島)
10月14日.....満島神社秋まつり
10月17日18日.....ウグス神社例祭
10月19日20日.....八幡社祭典
11月23日.....秋例祭



第3回めだかの遠足お知らせ

“文化の泉” “遠州路” 人めぐりの旅

- 【とき】 9月13(土)・14(日)
 - 【ところ】 天竜市一亀山村一佐久間町一水窪町一春野町
 - 【みどころ】 水窪まつり(大仮装大会)・天龍下り・そば打ち体験
 - 【人めぐり】 佐久間町「ほうじ峠」の皆さん
水窪「こほれわんわん塾」の人たち
春野町勝坂地区のお母さん・春野町町づくりグループ
 - 【宿泊先】 春野町内(参加者人数による)
 - 【定員】 28名(マイクロバス使用)
 - 【会費】 12,000円程度
 - 【案内】 めだかの学校北遠分校の生徒
 - 【申込先】 引佐町奥山「つみくさ」まで
TEL053-543-0321 FAX053-543-0321
 - 【申込期限】 9月6日(金)めだかの学校開校日までに
(定員になり次第締め切ります。)
- 詳細なスケジュールは、申込者に追ってお知らせします。



トピックス

●「めだかの学校」分校開設
学舎「つみくさ」玄関前の水槽に二匹の親めだかが頑張つて卵を生んだ。小さなめだかがかえって、別の水槽にせっせと移した。25匹ほどが育つた。引佐町東久留米木に分校を開設し、8匹が転校して、浮草の間をスイスイとお遊戯している。分校は、引佐町東久留米木「リデンバウム」内。

来期はもつともつと分校を増やそう。

●学舎である「つみくさ」では、ロビーと郷土資料館「ガラスケース有り」をみなさんに解放して、絵画・押し花・陶芸・写真・書・手工芸など展示会場にしようと思つています。

めだかの生徒さん、どんどん利用してください。講師さん、趣味を通り超しての自慢さん、出たがり屋さん、待っていますよ。演奏会? いいですよ。やりましよう。

053-543-0321

(つみくさ)

●めだかによく似た、とてもきれいな色の熱帯魚「グッピー」が上臈宅で増え続けています。現在200匹位。ほしい人は053-523-2958へ

五期新入生紹介

山口 雄二 43歳

〔長崎県西彼杵郡多良見町出身〕
長崎県で町おこしに人生を賭けている(?)
ご甚。焼津市で開催された地域づくり全国大会で、めだかの生徒と出会う。
遠距離につき通信教育を希望。とは言うけれど、毎回はムリでも、一回は遠距離通学して行くと思います。(榊原談)

北島 享

〔榛原郡川根町笹間出身〕
山の中で「なまますの会」を結成し「やまの里づくり」にがんばっている。引佐町一月に開催された「地域学フォーラム in いなさ」で出会う。地域学会会員。

小島 良之

〔藤枝市南駿河台出身〕
印刷会社で企画室長をしていたが退職。いま、世界の遺跡めぐりをしている。どこにいるやら。企画室長時代県中西部のギャラリーだよりを毎月一回発行している。引佐町での地域学フォーラム in いなさで知り合う。地域学会員。

まだまだユニークな人たちがいますが、次号の新入生紹介で掲載したい。(自己紹介)

事務局より

■必ず手続きを!!

五期は9月9日1日から10月8日31日までです。

在校生でまだ入校手続きをなされていない方は、至急手続きをとってください。同封の入校申込書に記入し入金金1,000円を添えて申し込んでください。手続きのない方は、自動退学(名簿からはずれる)となりますので気を付けてください。入校金を納入して「めだかの学校生」となります。

締め切り 8月25日必着ですよ。

■各地のたよりの掲載について
各地域でいろいろの催事があると思います。次回発行日は、11月ですので、10月20日までに事務局へフックス、又は封書にてご送付ください。

編集後記

3ヶ月間の課外授業で、めだかたちは、西に東に北へ南へと自由に泳ぎ回る。そして、新しい仲間とすばらしい心のみやげを胸に、学舎へ帰ってくる。

9月より新学期。ひとまわり大きくなった「めだかの学校だより」に、めだかたちの活躍ぶりをぎっしり詰めこんでいきたいね。

めだかの学校事務局

〒431-23 静岡県引佐郡引佐町1737-286
いなさ自然休養村「つみくさ」
TEL・FAX 053-543-0321